

## 研究課題：周術期管理において輸血を要した症例の概要

### 1. 研究の目的

当施設で手術を行った患者様で、輸血療法を要した患者情報（年齢、体重、原因疾患、術式、既往症）をまとめ、輸血を開始する適切なタイミングや輸血を要するリスクとなる因子について検討します。

### 2. 研究の方法

2022年1月から2023年12月までに当院の手術室で手術を行った患者様のうち、赤血球輸血を要した患者様が対象となります。診療録から年齢・月齢、診断名、治療経過の情報を調べまとめます。

### 3. 研究期間

2024年5月（倫理委員会で承認を得られた日）から2025年3月31日までとする。

### 4. 研究に用いる資料・情報の種類

入院後経過、各種検査結果などを、カルテの記載から調べまとめます。画像（個人情報は一切含まない）が論文や発表内に掲載されることがあります。

### 5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

### 6. 研究組織

研究責任者：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター  
                  麻酔科          科長          蔵谷 紀文  
研究分担者：宮城県立こども病院  
                  集中治療科 医員          荒川 貴弘

### お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2024年12月31日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構  
埼玉県立小児医療センター  
医事担当（代表 048-601-2200）